

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 21 年 2 月 12 日 (2009.2.12)

【公開番号】特開 2005-131296 (P2005-131296A)  
 【公開日】平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-020  
 【出願番号】特願 2003-373658 (P2003-373658)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 E

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】  
 【提出日】平成 20 年 12 月 17 日 (2008.12.17)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

遊技者による操作に応じて遊技開始指令信号を出力する遊技開始指令手段と、  
 前記遊技開始指令手段から出力された前記遊技開始指令信号を検出したことに基づいて  
 所定の役を当選役として決定する当選役決定手段と、  
 前記遊技開始指令手段から出力された前記遊技開始指令信号を検出したことに基づいて  
 遊技に必要な複数の識別情報を変動表示する変動表示手段と、  
 遊技者による操作に応じて停止指令信号を出力する停止指令手段と、  
 前記当選役決定手段が決定した当選役と前記停止指令手段から出力された前記停止指令  
 信号を検出したことに基づいて前記識別情報の変動表示を停止させる停止制御手段と、  
 前記停止制御手段が停止させた前記変動表示手段の停止態様が所定の入賞態様である場  
 合に、遊技者に遊技価値を付与する遊技価値付与手段と、  
 前記当選役決定手段が投入した遊技価値と同等の遊技価値を自動投入することで再遊技  
 が行われるリプレイ役を当選役として決定する確率が、第 1 の確率である第 1 確率状態と  
 、前記確率が前記第 1 の確率よりも高い第 2 の確率である第 2 確率状態との間で、確率状  
 態を移行させる確率状態移行手段と、  
 を備え、  
 前記確率状態移行手段は、前記第 2 確率状態において前記当選役決定手段が特定役を当  
 選役として決定し、該特定役に係る識別情報の組合せが表示されたことを条件に、前記第  
 2 確率状態から前記第 1 確率状態に確率状態を移行させることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機において、  
 前記停止制御手段は、前記特定役が当選役として決定された場合であっても、該特定役  
 に係る識別情報の組合せが表示されない制御を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 8  
 【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【０００８】

(１) 遊技者による操作に応じて遊技開始指令信号を出力する遊技開始指令手段と、前記遊技開始指令手段から出力された前記遊技開始指令信号を検出したことに基づいて所定の役を当選役として決定する当選役決定手段と、前記遊技開始指令手段から出力された前記遊技開始指令信号を検出したことに基づいて遊技に必要な複数の識別情報を変動表示する変動表示手段と、遊技者による操作に応じて停止指令信号を出力する停止指令手段と、前記当選役決定手段が決定した当選役と前記停止指令手段から出力された前記停止指令信号を検出したことに基づいて前記識別情報の変動表示を停止させる停止制御手段と、前記停止制御手段が停止させた前記変動表示手段の停止態様が所定の入賞態様である場合に、遊技者に遊技価値を付与する遊技価値付与手段と、前記当選役決定手段が投入した遊技価値と同等の遊技価値を自動投入することで再遊技が行われるリプレイ役を当選役として決定する確率が、第１の確率である第１確率状態と、前記確率が前記第１の確率よりも高い第２の確率である第２確率状態との間で、確率状態を移行させる確率状態移行手段と、を備え、前記確率状態移行手段は、前記第２確率状態において前記当選役決定手段が特定役を当選役として決定し、該特定役に係る識別情報の組合せが表示されたことを条件に、前記第２確率状態から前記第１確率状態に確率状態を移行させることを特徴とする遊技機

。

## 【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【０００９】

(２) (１)に記載の遊技機において、前記停止制御手段は、前記特定役が当選役として決定された場合であっても、該特定役に係る識別情報の組合せが表示されない制御を実行可能であることを特徴とする遊技機。